

長岡京市障がい者活躍推進計画の実施状況の公表

評価年度	令和４年度
目標に対する達成度	(1) 市長部局・教育委員会 目標１ 採用に関する目標 （目標）当該年６月１日時点の法定雇用率以上 （実雇用率）２．７０％（令和４年６月１日時点）※教育委員会を含む。 目標２ 定着に関する目標（前年度に障害者雇用率制度の対象障害者として新たに採用した者の定着状況） （目標）不本意な離職者を極力生じさせない。 （実績）評価時点において、不本意な離職は発生していない。 (2) 議会事務局及びその他の行政委員会事務局 目標 採用に関する目標 （目標）障がい者雇用の推進に関する理解の促進を図る。 （実績）職員に対し、「障がいのある人への対応に係る研修」を実施し、庁内外における必要な配慮事項等についての理解を促進した。（参加者６３名 ※市長部局及び教育委員会を含む。）
取組内容の実施状況	(1) 障がい者の活躍を推進する体制整備 ★ 組織面 ・ 障害者雇用推進者（対話推進部長）、障害者職業生活相談員１名を選任（いずれも従前より選任済）し、障がいのある職員の雇用の促進及び定着に向けて取り組んだ。 ★ 人材面 ・ 障害者職業生活相談員資格認定講習１名受講済（令和３年度 職員課主幹） ・ 精神・発達障害者しごとサポーター養成講座の受講（２名） ・ 職員に対し、「障がいのある人への対応に係る研修」を実施し、庁内外における必要な配慮事項等についての理解を促進した。（参加者６３名） (2) 障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出 ・ 新規採用及び人事異動時の配置について、業務の適切なマッチングについて検討し実施した。 (3) 障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理 ★ 職務環境 ・ 職員と所属長との人事面談において、必要な配慮等の把握に努めた。また、新規採用及び人事異動時に、新たな所属先と必要な配慮について情報共有を行った。 ・ 新庁舎１期棟において、バリアフリーに対応した環境整備を行った。 ★ 募集・採用 ・ 職員採用試験において、申し出に基づき、音声文字テキスト化アプリを用

	いた面接等、障がい特性に配慮した試験を実施した。 ★ キャリア形成 ・ 手話通訳、音声文字テキスト化アプリの導入等、式典への参加及び各種研修受講に必要な合理的配慮を行った。 ★ その他人事管理 ・ 新規採用及び人事異動時に、新たな所属先と必要な配慮について情報共有を行った。 (4) その他 ★ 国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律に基づき、障がい者就労施設等への発注等を通じて、障害者の活躍の場の拡大を推進した。 ★ 障がい者就労施設等で生産・加工・製作された物品の販売の場の提供を実施した。
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	・ 採用に関する目標及び定着に関する目標を達成している。 ・ 取組内容の実施状況についても計画通り適切に対応している。
計画の見直し・修正	・ 今後、必要に応じて計画の見直し等を行う。